

経産業新聞

2011年(平成23年)
7月29日
金曜日

E I B U S I N E S S D A I L Y

経産業新聞online <http://www.nikkei.com/tech/ssbiz/> ■購読のお申し込み ☎0120-21-4946 <http://www.nikkei4946.com>

DMソリューションズ

重複有無など50項目

グーグル新評価対応 サイト診断助言 検索順位アップ

グーグルの検索での 新たな評価のポイント例
・情報の量と質のバランス
・広告の量が多すぎないか
・読みやすさ、誤字脱字の有無
・重複コンテンツの有無
・ソーシャルメディアでの評価
・ユーザーからの報告
(注)グーグル本体は非公表。各社 取材からまとめ

ホームページ構築支援のディーエムソリューションズ(東京都武蔵野市、花矢卓司社長)は、米グーグルが検索結果を表示する順番を決める際の新たな評価基準に対応し、企業のホームページの問題点を見つけ出すサービスを開発した。約50のチェック項目を設けて問題点を指摘。企業が対応すれば検索時のホームページの評価が高まり、訪問者を2割増やせるという。

米グーグルは検索結果をサイト上に表示する順番を決める評価基準(アルゴリズム)を今年から見直した。日本でも1年以内に反映される見通しで、DMソリューションズでは早期に反映される場合に備えて近く新サービスの提供を始める。

開発したサービスは「SEOレポートカード」。企業のホームページの記述データなどを預かり、ページ構成の問題点を浮き彫りにする。独自のサイト巡回技術を使い、重複するコンテンツ、ページの重複、空ページ、転送方法など約50項目をチェックする。

グーグルではこれまで主に、ホームページに対して転送するリンク数の多さなどが評価の基準だったが、表示されるコンテンツに無駄がないかなども評価軸となった。

DMソリューションズは海外の提携先企業などから検索エンジンの最新データを収集して分析などに役立てているのが強み。独自の自動巡回のプログラムに加え、ホームページ分析の専門家が問題点を探している。検証の項目数は50以上と業界でも特にきめ細かいため、この強みを生かしてグーグルの新基準対応のホームページ支援事業で

格は約50万円。初年度11年3月期の売上高は

約30億円。